

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社
 コード番号 4619 URL <http://www.nttorvo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野島 雅寛
 (氏名) 田谷 純

TEL 03-3913-6134

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,470	△17.5	△248	—	△6	—	112	△84.7
23年3月期第1四半期	7,844	16.4	276	—	538	—	738	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 64百万円 (△88.0%) 23年3月期第1四半期 540百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.10	—
23年3月期第1四半期	33.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	34,659	17,988	50.4
23年3月期	36,345	18,064	48.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 17,459百万円 23年3月期 17,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	△12.3	△200	—	100	△89.6	230	△79.0	10.40
通期	30,550	△3.3	150	△81.5	850	△48.3	750	△38.1	33.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	23,611,200 株	23年3月期	23,611,200 株
24年3月期1Q	1,497,355 株	23年3月期	1,497,129 株
24年3月期1Q	22,113,958 株	23年3月期1Q	22,114,907 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産活動や輸出の急激な落ち込み、個人消費の低迷などで景気は一時悪化いたしました。サプライチェーン（部品供給網）の急速な復旧により生産活動は正常化に近づきました。一方、電力不足問題、原油価格の高止まり、円高など依然として先行きは不透明感が強まっております。

このような情勢のもと、当社グループでは、顧客ニーズに合致した環境対応型の製品や価格競争力のある新製品の開発に取り組むとともに、徹底したコスト削減など収支改善に努めましたが、震災の影響によるカーメーカーの生産減少に伴う売上高の減少など、十分な成果には至りませんでした。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、64億7千万円（前年同期比17.5%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少、原材料の高騰などにより2億4千8百万円の営業損失（前年同期は2億7千6百万円の営業利益）となりました。経常損益は6百万円の経常損失（前年同期は5億3千8百万円の経常利益）、四半期純利益は受取保険金の計上などにより1億1千2百万円（前年同期比84.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、省エネ法ならびに節電対策を追い風に環境対応型塗料の売上拡大に注力しました。品種別売上高につきましては、建築・構造物用塗料のうち、屋根用塗料は前年同期比6.6%増加、床用塗料は前年同期比5.7%増加しました。一方、請負工事関連では、マンション等改修工事売上高は前年同期比△6.6%と減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は29億9千7百万円（前年同期比0.0%減）セグメント利益は5千1百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断など国内カーメーカーの生産調整による需要の落ち込みにより売上高は大きく減少しました。

品種別売上高につきましては、防錆塗料は前年同期比△32.3%、制振材は前年同期比△34.1%、吸・遮音材は前年同期比△33.5%とそれぞれ減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は34億6千9百万円（前年同期比28.3%減）、セグメント損失は2億9千9百万円（前年同期は2億3千3百万円のセグメント利益）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は3百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億8千6百万円減少し、346億5千9百万円となりました。主な増減要因は、現金及び預金の減少11億5千5百万円、受取手形及び売掛金の減少5億5千9百万円の減少によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ16億1千1百万円減少し、166億7千万円となりました。主な増減要因は、支払手形及び買掛金の減少10億3千3百万円、借入金の減少1億2千万円、流動負債のその他の減少3億2千5百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7千5百万円減少し、179億8千8百万円となりました。主な増減要因は、その他有価証券評価差額金等、その他の包括利益累計額の減少6千万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、中国、インドなど新興国での経済成長の鈍化や欧米の金融不安など景気の停滞が懸念されます。また国内では、電力不足、円高、資源高による原材料の高騰など、景気の先行きは不透明であります。

このような状況のもと、当社グループでは、価格競争力のある製品開発、生産性の向上ならびに原価低減・業務の効率化を推進し収益改善に努めてまいります。

当社グループの第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、以下の通りとしております。

(第2四半期連結累計期間の連結業績予想)

売上高	13,800百万円
営業利益	△200百万円
経常利益	100百万円
四半期利益	230百万円

(通期の連結業績予想)

売上高	30,550百万円
営業利益	150百万円
経常利益	850百万円
当期純利益	750百万円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,117,142	2,961,709
受取手形及び売掛金	8,466,126	7,907,069
有価証券	146,020	145,393
商品及び製品	1,067,806	1,041,556
仕掛品	256,331	256,078
原材料及び貯蔵品	901,374	831,173
繰延税金資産	380,986	448,231
その他	418,275	234,950
貸倒引当金	△18,666	△9,798
流動資産合計	15,735,397	13,816,363
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,400,314	3,366,126
機械装置及び運搬具（純額）	2,982,829	2,853,177
その他（純額）	4,419,607	4,431,793
有形固定資産合計	10,802,750	10,651,097
無形固定資産	91,167	101,085
投資その他の資産		
投資有価証券	8,107,542	8,109,127
繰延税金資産	294,798	396,275
その他	1,321,040	1,590,495
貸倒引当金	△7,253	△5,419
投資その他の資産合計	9,716,127	10,090,479
固定資産合計	20,610,046	20,842,661
資産合計	36,345,443	34,659,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,894,846	5,861,330
短期借入金	1,235,433	3,452,756
未払法人税等	129,836	17,823
役員賞与引当金	19,690	—
工事損失引当金	2,424	1,522
その他	2,529,506	2,204,415
流動負債合計	10,811,738	11,537,847
固定負債		
長期借入金	4,685,174	2,347,018
退職給付引当金	2,741,852	2,752,098
その他	42,673	33,422
固定負債合計	7,469,700	5,132,539
負債合計	18,281,438	16,670,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,368	4,362,368
利益剰余金	8,414,325	8,393,866
自己株式	△495,245	△495,319
株主資本合計	17,034,533	17,014,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,378,686	1,241,330
為替換算調整勘定	△873,010	△796,236
その他の包括利益累計額合計	505,675	445,094
新株予約権	61,519	61,519
少数株主持分	462,276	468,023
純資産合計	18,064,004	17,988,638
負債純資産合計	36,345,443	34,659,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,844,218	6,470,135
売上原価	6,171,576	5,465,825
売上総利益	1,672,642	1,004,309
販売費及び一般管理費	1,395,900	1,252,332
営業利益又は営業損失(△)	276,742	△248,022
営業外収益		
受取配当金	44,111	28,393
持分法による投資利益	267,515	207,805
その他	24,790	63,998
営業外収益合計	336,416	300,197
営業外費用		
支払利息	34,607	28,643
為替差損	35,263	28,245
その他	4,936	1,828
営業外費用合計	74,807	58,717
経常利益又は経常損失(△)	538,351	△6,542
特別利益		
固定資産売却益	189	—
投資有価証券売却益	526,298	—
受取保険金	—	83,590
受取補償金	4,500	—
特別利益合計	530,987	83,590
特別損失		
固定資産処分損	36,516	5,960
投資有価証券評価損	—	2,255
特別損失合計	36,516	8,216
税金等調整前四半期純利益	1,032,822	68,831
法人税等	274,363	△56,622
少数株主損益調整前四半期純利益	758,458	125,454
少数株主利益	19,752	12,747
四半期純利益	738,705	112,706

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	758,458	125,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△305,623	△147,073
為替換算調整勘定	89,254	76,774
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,988	9,718
その他の包括利益合計	△218,356	△60,581
四半期包括利益	540,101	64,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520,349	52,125
少数株主に係る四半期包括利益	19,752	12,747

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,997,786	4,843,316	7,841,103	3,115	7,844,218	—	7,844,218
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900	—	900	—	900	△900	—
計	2,998,686	4,843,316	7,842,003	3,115	7,845,118	△900	7,844,218
セグメント利益	42,801	233,552	276,353	388	276,742	—	276,742

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成 23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,997,629	3,469,414	6,467,044	3,091	6,470,135	—	6,470,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900	—	900	—	900	△900	—
計	2,998,529	3,469,414	6,467,944	3,091	6,471,035	△900	6,470,135
セグメント利益又は セグメント損失(△)	51,227	△299,808	△248,580	557	△248,022	—	△248,022

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。